

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ひらまつ

コード番号 2764 URL <http://www.hiramatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平松 博利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部ディレクター・ジェネラル (氏名) 服部 亮人

TEL 03-5793-8818

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日

平成26年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	5,446	—	1,193	—	1,212	—	773	—
26年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 737百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	19.55	19.27
26年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成26年3月期は決算期の変更により6ヶ月間の変則決算となっております。これに伴い、比較対象となる平成26年3月期第2四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第2四半期の連結業績及び平成27年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第2四半期	14,044	5,753	40.9	144.75
26年3月期	11,852	5,296	44.6	133.65

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 5,739百万円 26年3月期 5,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	—	—	7.53	7.53
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.10	15.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期は決算期変更により、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの6ヶ月間となっております。このため、平成26年3月期の1株当たり配当金につきましては7円53銭としております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	12,140	—	3,260	—	3,263	—	2,054	—	51.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期は決算期変更により、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの6ヶ月間となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	48,604,200 株	26年3月期	48,604,200 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	8,951,739 株	26年3月期	9,092,739 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	39,560,920 株	26年3月期2Q	— 株

(注) 平成26年3月期は決算期の変更により6ヶ月間の変則決算となっております。これに伴い、比較対象となる平成26年3月期第2四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年3月期第2四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社は平成26年3月期より決算期を9月から3月に変更しております。これに伴い、平成27年3月期第2四半期（平成26年4月1日から平成26年9月30日）に対応する前年同四半期連結累計期間がないため、対前期増減については記載していません。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高5,446百万円、営業利益1,193百万円、経常利益1,212百万円、四半期純利益773百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間は、4月の消費増税や夏場の天候不順、接待需要の伸び悩みなどの影響により、売上が想定を下回る結果となり、利益を圧迫する結果となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ2,192百万円増加し、14,044百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,936百万円、有形固定資産が231百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ1,735百万円増加し、8,290百万円となりました。これは主に、有利子負債が1,743百万円増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ456百万円増加し、5,753百万円となりました。これは主に、利益剰余金が476百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,936百万円増加し、5,078百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は775百万円となりました。主な増加項目は、税金等調整前四半期純利益が1,212百万円、一方で主な減少項目は、法人税等の支払額が532百万円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は288百万円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出が288百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は1,463百万円となりました。主な増加項目は、長期借入れによる収入が3,030百万円、一方で主な減少項目は、有利子負債の返済による支出が1,286百万円及び配当金の支払額が297百万円となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました「平成26年3月期 決算短信」に記載された内容から変更はございません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、従来、平成10年4月1日以降取得した建物以外の有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法について定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法へ変更しております。

この変更は、ホテル事業への進出に向けた設備投資を契機に有形固定資産の使用実態を見直した結果、当社の有形固定資産は、耐用年数内で安定的に使用される資産が大部分を占め、今後は耐用年数にわたり安定的な利用が見込まれることから、より合理的な費用配分の方法であると判断したために行ったものであります。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,141,113	5,078,078
売掛金	444,809	400,680
原材料及び貯蔵品	1,770,571	1,845,998
繰延税金資産	80,356	68,585
その他	238,800	238,833
貸倒引当金	△350	△350
流動資産合計	5,675,302	7,631,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,735,958	5,036,760
減価償却累計額	△1,194,185	△1,273,280
建物及び構築物(純額)	3,541,772	3,763,479
機械装置及び運搬具	52,550	7,955
減価償却累計額	△48,489	△6,160
機械装置及び運搬具(純額)	4,060	1,795
工具、器具及び備品	1,812,657	1,962,851
減価償却累計額	△1,335,688	△1,367,397
工具、器具及び備品(純額)	476,968	595,454
土地	299,273	299,273
リース資産	110,985	110,985
減価償却累計額	△56,103	△63,692
リース資産(純額)	54,881	47,292
建設仮勘定	98,741	-
有形固定資産合計	4,475,699	4,707,295
無形固定資産	6,391	7,699
投資その他の資産		
投資有価証券	85,000	85,000
繰延税金資産	52,014	53,423
敷金及び保証金	1,453,330	1,453,053
その他	126,460	128,208
貸倒引当金	△22,104	△22,092
投資その他の資産合計	1,694,700	1,697,593
固定資産合計	6,176,791	6,412,588
資産合計	11,852,093	14,044,414

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	530,948	405,422
短期借入金	500,000	-
1年内返済予定の長期借入金	1,164,944	1,874,944
リース債務	18,051	17,213
未払金	99,942	187,950
未払費用	191,064	235,260
未払法人税等	542,000	437,000
未払消費税等	53,827	50,319
前受金	374,172	451,698
その他	122,472	116,254
流動負債合計	3,597,422	3,776,063
固定負債		
長期借入金	2,753,530	4,294,808
リース債務	37,266	30,566
資産除去債務	158,528	178,163
その他	8,361	11,093
固定負債合計	2,957,686	4,514,630
負債合計	6,555,108	8,290,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,540	1,213,540
資本剰余金	1,658,102	1,623,513
利益剰余金	5,701,121	6,177,183
自己株式	△3,447,429	△3,393,990
株主資本合計	5,125,333	5,620,246
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	155,451	119,444
その他の包括利益累計額合計	155,451	119,444
新株予約権	16,199	14,029
純資産合計	5,296,984	5,753,720
負債純資産合計	11,852,093	14,044,414

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	5,446,303
売上原価	2,040,995
売上総利益	3,405,307
販売費及び一般管理費	2,211,899
営業利益	1,193,408
営業外収益	
為替差益	19,247
協賛金収入	7,965
その他	9,968
営業外収益合計	37,180
営業外費用	
支払利息	17,914
その他	273
営業外費用合計	18,188
経常利益	1,212,400
税金等調整前四半期純利益	1,212,400
法人税、住民税及び事業税	428,485
法人税等調整額	10,331
法人税等合計	438,816
四半期純利益	773,583

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
四半期純利益	773,583
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△36,006
その他の包括利益合計	△36,006
四半期包括利益	737,576
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	737,576
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成26年4月1日
至 平成26年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,212,400
減価償却費	134,279
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11
支払利息	17,914
売上債権の増減額(△は増加)	30,099
たな卸資産の増減額(△は増加)	△77,410
買掛金の増減額(△は減少)	△124,789
未払金の増減額(△は減少)	25,298
未払費用の増減額(△は減少)	44,198
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△1,000
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,508
前受金の増減額(△は減少)	77,516
その他	△9,131
小計	1,325,854
利息及び配当金の受取額	394
利息の支払額	△17,995
法人税等の支払額	△532,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	775,768
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△288,065
敷金及び保証金の差入による支出	△360
敷金及び保証金の回収による収入	187
貸付金の回収による収入	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,224
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500,000
長期借入れによる収入	3,030,000
長期借入金の返済による支出	△778,722
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7,537
ストックオプションの行使による収入	16,680
配当金の支払額	△297,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,463,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,938
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,936,965
現金及び現金同等物の期首残高	3,141,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,078,078

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。